

画像イメージを用いたハイコンテンツアナリシスの実際

講師：奥野友紀子(京都大学 医学研究支援センター/創薬拠点コアラボ)

化合物スクリーニング、及び特定化合物の活性評価に対するハイコンテンツイメージング装置の利用は拡大しています。しかしながら、これから初めて利用しようとする方には、複雑で使いこなせるか判らないという方もいらっしゃるかと思います。京都大学医学研究支援センターではハイコンテンツイメージング装置の一つ、ArrayScanVTIを2台整備しています。本講習会では実習を通じて、測定の実際と利用の際の考え方を学んで頂きます。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2015年12月16日(水)～17日(木)13:30～17:30(両日とも)

内容：ArrayScanVTIを用いた化合物活性評価実習、及びデータ解析演習

場所：京都大学 大学院医学研究科 医学研究支援センター共用解析室
(総合解剖センター4階)

定員：10名(先着順)

申込方法：メール(12月11日(金)17:00締め切り)

件名に「第14回 関西地区化合物スクリーニング講習会」、本文に氏名・所属名(研究室名等)を明記の上、下記アドレス宛にお送りください。

* 医科学修士は「平成27年度医学研究技術実習」受講時間認定希望の有無も記載してください。

問い合わせ先：京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター
メール：info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp
URL：http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter



	この説明会は「平成27年度 医学研究技術実習」 受講時間にカウントされます		案内 HP
	受講時間：8時間		連絡用 メール アドレス

